



原町通信

原町競馬會の内紛

相、双産馬組合より成る原町競馬會は株主組織にして本年秋期競馬會迄は恰も第六回に相當し毎會毎に利益あるに拘はらず創立以來一回の利益配當もせず茲二ヶ年は定款を無視して總會すら開かず従つて決算報告の如きも其儘となり春秋競馬會が近づくと某々等の専横に依つてヤレ此期は馬の繁留場を拵らへ札賣場の改築だなど稱して數千圓を投じたる如くに見せ掛け本年秋期競馬會を目前に控へたる昨今は五千圓を以て觀覽席をコンクリートに改築せんとする處より株主が之れを聞きつけ前記某々等の専横を大に憤慨し此際總會を開いて経過報告をせよと迫られたるを以て止むなく本月中旬頃に總會を開く事となつたが其報告は株主の眉唾ものであらう

鳥御料理

江戶前

仕出しは迅速配達致します 平町南町平館隣り 電話四二四番

六日替り有聲座 大帝キネ特作映畫封切 嵐狂瀧、千草香子主演 新版 累ヶ淵 十二卷 嵐璃徳、岩井竹録、女軍總出 嵐ノ超特作 マキノ省三 市川崑谷、小金井勝、河津清三郎主演 山陽道 水戸黃門 第三編 桂武男、谷崎十郎、市川新藏 都賀一司、市川米十郎、金子新、新見映郎、都賀静子 藤間林太郎、歌川八重子主演 小唄 青空 映畫 松平時子女史出演 獨唱にあほさ見る 夕暮れにあほさ見る 夕暮れてたどるは 我が家のほろ道。 料金普通 土日曜ヒルあり

相中運動會

縣立相馬中學校にては秋期陸上運動會を來る二十三日中村町相馬舊城内二の丸グラウンドに於て開催する等なるが當日は相馬郡内小學校生徒の優勝競争奪戦其他リレー等あれば同日の盛會は今より想像するに難からずと。

日刊新聞生る

相馬郡中村町水本唯祐氏は今回地方有志の後援に依り日刊「なむら新聞」を發行する事となり去る一日より發行した。 北海道移住民募集 相馬郡金房村出身の鈴木草清氏は十數年前北海道に移住し成功者の一人として大に羨望されて居るが同人は今回北海

耳鼻咽喉科

平町仲田町七一 津醫院 電話五九五番

涼しく丈夫な白靴 弊店自製品 BA 六七 最新細形 金三圓より 水泳着と運動服裝 豊富に廉價 學校御用 大塚支店 製靴具部 平町田町 電話七〇二番

理化學研究所製 吸入用酸素酸素吸入器 正確体温器寒暖計 特約店 開内藥局 電話四〇番

青應山家傳 中風靈藥 定價 一週分一・九〇 二週分三・七〇 三週分五・五〇 男女中風症、腦溢血、動脈硬化症、逆上引下げ、頭痛言語難澁、半身不隨、其他中風より起る諸症に偉効を奏す。是非御試用を勧め。 代理店 平町五丁目 山野邊藥局

平町田町(電話五一三番) 高久病院 醫學士 高久忠 新潟醫學士 赤羽清 藥劑士 佐竹菊雄 内科小兒科 外科花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科

耳鼻咽喉科 氣管食道科 門 病室完備：自炊の便あり 平町南町 大和田醫院 電話一七〇番

六日よりの・樂悅・滿豊・壯勇無比の篇篇 治文小川市・江直見伏・清田澤演主・保富田池作原 龍飛丸 子良川徳・三章郎南・一香木葛・郎四妻新 藤安に常は乃義き若・士劍八るすと領首を郎太意門陣 起は變の外門下坂如突いらねを守馬對 松竹大作モダン映畫の粹 監督野村芳亭 島田嘉七・八雲惠美子・奈良原義・結城一郎・岩田祐吉・青山萬里子主演 戀のキヤンプ 男はどんな戀をするか？ 女はどんな戀をするか？ 明るいユイモラスな此名書で御研究を願ひます 來週上映 松竹夫妻のレヴュー 日活行進曲 十五卷 右大プロ松竹提供 原作佐々木和郎 吉野露子 市川右太衛門 吉野露子 捕物袋 さぶ な全 これぞ大剣俠映畫の名をもつてす 龍飛丸の大壯觀・薄幸の剣十をめぐる捕物袋歴史である。 七日曜 學生！ 平 館

二葉印刷所

外科

醫學士 赤心堂病院 院長 木下寅俊 新妻由五郎 一般外科 泌尿科 婦人科

相帽と冬帽

モダンな若人向 スマートな紳士向 東帽製フワー七・八 イタリ製ペロア一七・八 ウール一・五〇 〇四一電 店商ヤルツ